

「都市の木質化:持続可能な環境都市の実現に向けて」

持続可能な環境都市の実現に向けて、我が国の豊かな地上(森林)資源の利用促進がもたらす効果について理解を深めていただく目的で実施いたします。

開催日時

ライブ配信 11月29日(日) 14:00~16:40

参加費

無料

定員

100名(先着順)

プログラム

14:00~14:05

ご挨拶「公開シンポジウム 都市の木質化について」

放送大学愛知学習センター 所長 氏家達夫

14:05~15:35

講演

● 講演1「都市の木造木質化と森林資源のポテンシャル」

講師:放送大学愛知学習センター 佐々木康寿

都市の木造木質化の推進においては、その特長や優位性ととも日本森林資源の現状を理解することが重要です。木造木質化の意義・環境効果・SDGsとの関連などを考え、持続可能な都市と木造建築について考えます。

● 講演2「環境都市の実現に果たす建築の役割」

講師:京都大学大学院工学研究科 小見山陽介

都市部に木材を投入し木造建築をはじめとする木質環境を整備することで、我が国の森林と都市が抱える諸問題を解決に導くことが考えられます。最近の内外の都市木造の事例を通じて持続可能な都市と木造建築について考えます。

● 講演3「学童保育施設における木質化の意義と役割」

講師:森と子ども未来会議 鈴木建一

名古屋市内にある180余の学童保育施設はほとんどがプレファブの建屋です。施設の情操環境改善に向けて、都市部の保育施設づくりに地域産木材を生かそうとする取り組みと、そこで発見した木材がもつ触媒効果について考えます。

15:40~16:30(50分)

パネルディスカッション「都市の木質化:持続可能な環境都市の実現に向けて」

持続可能な環境都市の実現に向けて日本の森林資源のポテンシャルと都市の木造木質化の可能性および環境との関連について討議します。

16:30~16:40(10分)

シンポジウムのまとめ

名古屋大学大学院生命農学研究科 山崎真理子

※プログラム・講演内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

共催

放送大学愛知学習センター、NPO 法人都市の木質化プロジェクト

後援

愛知県、(一社)愛知県木材組合連合会、愛知県森林組合連合会、環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会、錦二丁目まちづくり協議会、(一社)日本建築学会東海支部、(一社)日本木材学会中部支部、(株)木材工業新聞社

お申し込みは▶

<https://forms.gle/RWRVaAWZ3EKubGRt6>

申し込み締切/2020年11月16日(月)23時59分



お問い合わせ

NPO 法人都市の木質化プロジェクト事務局
メールアドレス woodismcity@gmail.com

登壇者紹介



佐々木 康寿

放送大学愛知学習センター客員教員
名古屋大学名誉教授(木質環境設計学)
《講演1・パネリスト》

環境と調和した持続可能な社会づくりに向けて、木質による都市環境デザイン、木材・木質材料の構造利用と力学的耐久性、木材・木質構造の力学挙動解析などの研究に取り組んできました。専門領域は木質環境設計学・木質構造学・木材強度学。



小見山 陽介

京都大学大学院工学研究科講師
(生活空間設計学)
《講演2・パネリスト》

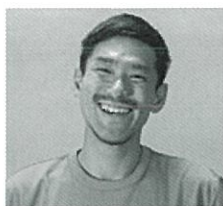
CLT等新しい木質技術を用いた建築設計と構法開発、技術黎明期における建築の構法・生産技術史、ハイテック以降のサステナブル建築デザイン理論、を研究しています。専門は建築設計、建築構法、建築構法史。



鈴木 建一

森と子ども未来会議発起人
《講演3・パネリスト》

1961年、祖父が建築士で製材工務店の家に生まれました。50才で祖父の建てた自宅の建替を契機に、林業と建築を繋ごうと考え、活動中。2017年春、学童保育指導員や保護者会の方々との出会いから「森と子ども未来会議」を設立。物流会社勤務。



小嶋 哲志

あおぞら学童保育クラブ専任指導員
《パネリスト》

2019年、「あおぞら学童保育クラブ木造保育所建設プロジェクト」において、クラウドファンディングを立ち上げました。その後、学童保育所の木質化促進に興味を持ち「都市の木質化プロジェクト」に参加。現在、都市木学生会mokkoと連携し、子ども達への木育活動を推進中。



山崎 真理子

名古屋大学大学院生命農学研究科
准教授(木材工学)
《ファシリテーター》

木材のマテリアル利用に軸足を据え、材料学・環境工学をベースに、森林資源のサステナビリティと地域社会再生、大径材の力学性能評価、木質構造物における部材の残存強度評価など、木材・木造建築に関わる研究成果を数多く発表しています。専門は木材工学。



氏家 達夫

放送大学愛知学習センター所長
名古屋大学名誉教授

福島原発をきっかけに放射線災害におけるリスク知覚について調べています。最近、親のリスク知覚と子どもの発達の関係を調べています。専門領域は発達心理学。

■ オンラインシンポジウム参加について

- お申し込みいただいた方には、開催前日までにご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。
- 当落の発表はメールのご連絡をもって代えさせていただきます。
- 視聴ページのURLは当選発表のメールと共に送りさせていただきます。
- 開始10分前までに一度視聴ページにお越しいただき視聴確認をお願いします。

■ 禁止・注意事項

- 視聴ページのURLを第三者に提供することは禁止いたします。
- オンラインセミナーの録音・録画・撮影は禁止です。
- 登壇者、および他の参加者への中傷、脅迫、いやがらせに該当する行為はおやめください。
- 上記禁止事項が認められた場合、今後のセミナー等へのご参加をお断りする場合がございますのでご了承ください。